

城山

粘着剤除去剤の販売強化

レーザー加工溶け残り受け

意匠性金属板表面保護フィルムの販売、加工を手掛ける城山（本社＝名古屋市名東区、加藤隆介社長）は、環境対応型の粘着剤除去剤「さすがIECOピカッー」を溶剤メーカーと共同開発し、ステンレスやアルミ加工業者の作業安全性や生産性の向上に貢献している。

微臭性で環境にも対応

同社は1983年創



加藤社長

業の表面保護フィルム専門商社。ステンレスやアルミ、カラー鋼板などの意匠性金属板の表面保護フィルムを100種類以上取り扱っており、2010年以降はフィルムの切断や

長さの巻き替え加工な

ど、加工事業にも取り組んでいる。向け先はコイルメーカーやコイルセンター、鋼板問屋

まで幅広く対応し、「お客様の困りごとの解決」をモットーに、ユ一ザーの声に耳を傾けたサービスの実践を目標としている。近年、取引先のフアイバーレーザー加工機

による鋼板切断の増加に伴い、専用のフィルムに含まれる顔料や粘着剤成分が切断時に発生する熱で溶け残り、除去が難しいとの課題が発生。こうした状況を受け、当社ではフィルム運定のお手伝いだけでなく、専門商社として培ったノウハウを生かし、副資材などの商品開発も行う（加藤隆介社長）と、要望に対応するため溶剤メーカーと共同で粘着剤除去剤「さすがIECOピカッー」を開発した。

同製品は溶液を洗浄箇所には塗布しウエスで簡単に拭くだけで、簡単に汚れを除去することができるとも。また、独自成分を採用したことで臭気がほとんど発生しない。従来使用されていたシンナーなどの薬剤では人体への影響が懸念されるため、使用者は法律に基づいた厳格な管理が求められる一方、環境対応型の同製品では安全衛生管理の手間を軽減。作業効率の向上に寄与し、「今後はコイルセンターを通じて最終需要家への抵販にも力を入れる（同）方針だ。



粘着剤除去剤「さすがIECOピカッー」

中部支社

NAGOYA

〒460-0013
名古屋市中区上筒井1丁目4番12号
上筒井クリーンビル
TEL:(052)331-3371 FAX:(052)331-3374